

# さまざまな障がいの理解のために

## 高次脳機能障がいの理解のために

脳卒中などの病気や交通事故などで脳の一部分が傷を受けると、その損傷部位により特定の症状が出ます。身体のみや視聴覚の障がいとは別に、思考・記憶・行為・言語・注意などの脳機能の一部に障がいが起きた状態を、高次脳機能障がいと言います。

### 心のこもったコミュニケーションのために

- 不安や混乱の状態にあることを理解する。
  - ・感情のコントロールがきかないことがあります。
  - ・新しいことを覚えにくい
- これまでの生活を尊重する。
  - ・思いがけない病気や事故による障がいのため、ご本人や家族にとって以前との違いを理解し受け止めるのに時間がかかります。
- イライラしたら気分転換を促す
  - ・脳の損傷があると、疲れやすくなります。
  - ・疲れていることに気づかずにイライラすることがあります。
- ゆっくり、わかりやすく、シンプルに対応する。
  - ・思考のスピードが遅くなります。
  - ・優先順位を決められず、計画的に物事を進めるのが苦手になります。

主な相談機関

高次脳機能障害相談支援センター

## 内部障がいの理解のために

内部障害とは…体の内部に障がいを持つ方のこと、外見からはわからないためにまわりの人に理解してもらいにくい障がいです。

### 内部障がいの種類

- ・心臓機能障がい
- ・腎臓機能障がい
- ・呼吸器機能障がい
- ・肝臓機能障がい
- ・膀胱・直腸機能障がい
- ・小腸機能障がい
- ・免疫機能障がい (HIV)

### 内部障がいに関するマーク



#### 【オストメイトマーク】

人工肛門・人工膀胱を造設している人（オストメイト）のための設備があることを示しています。



#### 【ハートプラスマーク】

身体内部（心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱・直腸、小腸、免疫機能）に障がいがある人を表しています。

主な相談機関

新発田市役所(社会福祉課)

## 難病の理解のために

### 難病とは…

治療がむずかしく、慢性の経過をたどる疾病で、原因が解明されていない疾病を難病と呼んでいます。ただし、適切な治療や自己管理を続ければ、普通に生活ができる状態になっている疾患が多くなっています。そのために、現在、「病気をもちながら働く（働き続ける）」ことが大きな課題になっているのです。平成25年4月から「障害者総合支援法」が施行され、障がい者の範囲に「難病」が加わり、身体障がい者手帳の所有の有無にかかわらず、障がい福祉サービスなどを利用できるようになりました。現在、障がい福祉サービスなどの対象となる難病は130疾病です。

主な相談機関

新潟県難病相談支援センター